



H30スローガン
「協働」



平成30年11月20日(火)
発行所: 中部教育事務所



アシスト企業と連携・協働して 県民総ぐるみによる教育を推進しよう!

「みやざきの教育」アシスト事業について

「アシスト企業」と連携・協働しよう!

「アシスト企業」とは、企業がもつ専門性や人材などの豊富な教育的資源を、学校・家庭・地域のニーズに応じて提供していただいている登録企業です。

登録数: 県内251社 (平成30年10月現在)

アシストしてもらいたい活動がありましたら、右のホームページからお申し込みください。また、活用の仕方や申込み方法など御不明な点がございましたら、中部教育事務所にお問い合わせください。

中部教育事務所が学校と企業をコーディネートします!



申込み・登録企業情報・実践報告はこちら↑
県生涯学習ホームページ「みやざき学び応援ネット」
<https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/assist/>

アシスト事業TOPICS



登録企業には、魅力的な企業がいっぱい!
地元の企業もぜひチェックして、御活用ください!

■ 県民総ぐるみによる教育～推進委員会議

9月から10月にかけて、宮崎、南那珂、児湯地区の3地区で、「県民総ぐるみによる教育の推進に係る推進委員会議」を実施しました。今年度は、アシスト企業、商工会・商工会議所の方々に参加いただき、下のような貴重な御意見をいただきました。ぜひ、今後の企業との連携の参考にしてください。

【企業が求める人材とは?】

- ・小・中学校の早い段階で働くことの喜びを経験してほしい。
- ・企業は熱意・やる気、強調性がある人材を求めている。
- ・周りに感謝できる、コミュニケーションがとれる人材がほしい。
- ・身に付けた力を活用する力、応用力が求められている。
- ・様々な経験を積み、将来宮崎に貢献してほしい。 など

【学校と企業との連携に向けて】

- ・職場体験では学校側が企業を知ること大切である。
- ・職場体験後、中学生の意見を企業側にぜひ伝えてほしい。
- ・職場体験の前に学校と企業側の研修会を行ってほしい。
- ・身近な職業で働く先輩の声を聞く機会が必要である。
- ・学校と企業が話し合う機会が必要である。
- ・地域の魅力を大人(親)が伝えていくことが大切である。
- ・先生方の社会性向上を図るため、様々な地域での研修に参加してほしい。
- ・企業側からするとまだまだ学校へは行きづらい。開かれた学校づくりをぜひ進めてほしい。 など

■ 中部アシスト企業ひなた会議、初開催!

中部教育事務所管内では、約130社のアシスト企業に御登録いただいています。今年度初めて、管内アシスト企業との連絡協議会(中部アシスト企業ひなた会議)を開催しました。企業と学校との連携推進の第一歩となる有意義な時間となりました。



■ 高鍋町キャリア教育支援センター開設!

県内では日向、延岡、小林に次いで4例目、中部教育事務所管内では初めてとなるキャリア教育支援センターが高鍋町に開設されました。学校と企業とを結び架け橋としての役割が期待されます。



今こそ産業界と教育界がつながりを深める絶好の機会です! できることから、まず一歩踏み出ませんか!

